

各位

特定非営利活動法人 日本トイレ研究所

「防災トイレフォーラム2024 in 倉敷」のご案内

～災害関連死を防ぐために必要なトイレ対策～

この度、特定非営利活動法人 日本トイレ研究所は、地方公共団体のトイレ対策に役立つ情報を提供する事を目的とした「防災トイレフォーラム2024」を9月20日(金)に開催いたします。

2024年元日に発生した能登半島地震では、上下水道等のライフラインが被害を受け、水洗トイレが使えない状況となりました。排泄は、我慢することができないため、迅速な対応が求められますが、対策や備えが不十分であると、衛生環境の悪化につながり、水分摂取を控えてしまうことにより健康被害を招きます。

トイレに関しては、“モノ”を確保して終わりではありません。その後の利用を確保する必要があります。女性や子ども、高齢者、障害者など、すべての人が安心して利用できる環境を整えるために、分野を越えて連携する必要があります。

本フォーラムでは、医療や福祉の専門家からお話をいただき、災害関連死を防ぐために必要なトイレ対策について考えます。また、平成30年7月豪雨災害から5年が経ち、復興が進む倉敷市からは、浸水により下水処理場の機能が喪失して以降の仮設トイレの設置、維持管理及び下水道復旧までの一元的な対応とあわせてマンホールトイレの整備状況を共有いただき、水害時のトイレ対応について理解を深めたいと考えております。

ぜひご参加くださいますようご案内いたします。

フォーラムの概要

名 称	防災トイレフォーラム 2024 in 倉敷	～災害関連死を防ぐために必要なトイレ対策～
日 時	2024年9月20日(金)	
	開 場・受 付	12:00
	フ ォ ラ ム	13:00～16:00
	展 示 見 学	12:00～13:00、14:10～14:40
会 場	倉敷市芸文館	(会場アクセス参照)
参 加 費	無 料	
定 員	800名	
主 催	特定非営利活動法人日本トイレ研究所	／災害用トイレ普及・推進チーム
共 催	倉敷市	
後 援	岡山県	
申込方法	同封の申込用紙をメールもしくはFAXで下記へお送りください	
	メール： laboseminar@toilet.or.jp	／ FAX：03-6809-1412

フォーラムプログラム

12:00 【開場】

災害用トイレ（携帯トイレ、簡易トイレ、仮設トイレ、マンホールトイレ、自己処理トイレなど）を展示します。

13:00 【開会挨拶】

伊東 香織 氏（岡山県 倉敷市 市長）

13:05 【趣旨説明】能登半島地震を踏まえ、避難所トイレの調査を提案する

加藤 篤（特定非営利活動法人日本トイレ研究所 代表理事）

能登半島地震では上下水道等が損傷し、多くの地域で水洗トイレが使えない状況になりました。トイレ対応は迅速で適切な初動対応が求められます。トイレ問題がもたらす健康被害と、適切な支援のために必要な避難所トイレ調査のあり方についてお話しします。

13:30 【講演】震災・水害時の避難生活に必要な減災ケア

神原 咲子 氏（神戸市看護大学 看護学部 基盤看護学領域 災害看護・国際看護学分野 教授）

震災・水害時に直接死をまぬがれたにもかかわらず、避難生活に起因した災害関連死の事例が少なくありません。西日本豪雨や能登半島地震を踏まえ、被災者を災害関連死から守るために水・衛生・排泄も含めた減災ケアの重要性についてお話しいただきます。

14:10 【休憩および展示見学】

災害用トイレ（携帯トイレ、簡易トイレ、仮設トイレ、マンホールトイレ、自己処理トイレなど）を展示します。

14:40 【講演】被災者の健康維持のための公衆衛生

辻野 悅次 氏（大阪府 健康医療部 生活衛生室 環境衛生課 衛生指導グループ）

課長補佐・薬剤師／日本災害医療薬剤師学会 理事）

能登半島地震における DHEAT（災害時健康危機管理支援チーム）および公衆衛生チームとしての支援活動を踏まえて、災害時の薬剤師の役割とトイレ環境を中心に環境衛生の重要性についてお話しいただきます。

15:10 【報告】災害時のトイレ対応から下水道復旧まで

小松 大介 氏（倉敷市 環境リサイクル局 下水道部 下水建設課 主任）

西日本豪雨の際は、下水道部がトイレ対策を担い、自助・共助と連携しながらトイレの設置・維持管理に努めました。当時の災害時におけるトイレ対応から下水道の復旧まで、時系列に沿ってお話しいただきます。

15:30 【意見交換および質疑】災害時のトイレ環境改善に必要なこと

パネリスト：神原咲子氏、辻野悦次氏、永禮真理子氏（倉敷市保健所 健康づくり課 主任）

進行：特定非営利活動法人日本トイレ研究所

16:00 【閉会】

※プログラムは変更となる場合がございます

【併催】災害用トイレの展示会

避難所では時間経過に応じて複数タイプの災害用トイレを組み合わせて対応することで、切れ目なくトイレを確保することが必要です。実際に避難所で使用することを想定して、災害用トイレ（携帯トイレ、簡易トイレ、仮設トイレ、マンホールトイレ、自己処理トイレなど）を展示します。技術的な相談にも対応します。

会場では以下の種類の災害用トイレを展示します。（展示物は変更になる可能性があります）

○主に屋内に備えるトイレ

携帯トイレ 災害で断水しても 建物内のトイレを利用できる	簡易トイレ 災害時、トイレが足りない ときはこれで安心
 <ul style="list-style-type: none">●袋の中に便器シートや 尿面紙を入れて、 大小便を固めることができる●使用後は可燃ごみとして 収集されるまで保管する ●市町村の確認が必要●便器にゴリ詰を 詰せておくことで、 簡易トイレが汚れるのを防ぐ	 <ul style="list-style-type: none">●設置場所を選びず。通常のトイレまで行けない人や 感染症患者など、専用のトイレが必要な場合にも活用できる●仮式トイレの上に置くことで、泥棒が悪い人も使うことができる
災害対応型トイレ 平時から水が不要な小便器	衛生関連製品 トイレとセットで、 衛生用品や防臭・防虫剤を 備えよう
 <ul style="list-style-type: none">●平時から設置しておけば、断水時も 問題なく使用することができる●仮設トイレや マンホールトイレにも 設置することができる	 <ul style="list-style-type: none">●断水で手洗い場が 十分にできない場合、 大判のウェット ティッシュや紙拭きが あると便利である●仮設トイレやマンホール トイレに入れることで、 黒虫や虫の発生を 抑えることができる

○主に屋外に備えるトイレ

仮設トイレ（ポックス型） ワンランク上の仮設トイレを 「快適トイレ」という	仮設トイレ（組立型） 災害時、すぐに 組み立てられる仮設トイレ
 <ul style="list-style-type: none">●快適トイレの標準仕様 1. 仮設トイレに求められる機能 - 洋式（洋風）便器 - 水洗式便器と専用便器 - 純水洗式便器 - 犬糞便器止水機能 - 犬糞便器専用洗浄機能 - 防雨装置 - お酒のけのびのびッカ、これは荷物の置ける棚2. 付属品として備えもの - 関連に薦めがいる場合に専用別の専用な表示 - 関連からトイレの入り口が隠れない工夫 - ワンタッチ式ドア - 簡易手洗い - 便器蓋用クリーナー等の衛生用品 参考：「快適トイレ」の標準仕様 (国土交通省・技術基準)	 <ul style="list-style-type: none">●大人2人で容易に 組み立てることができる●組み立て式なので、 平時は省スペースで 収納することができる
マンホールトイレ 災害時、専用のマンホールに、 トイレを組み立てれば完成	自己処理型トイレ 停電・断水時に使える 循環式の水洗トイレ
 <ul style="list-style-type: none">●どちらのタイプも入口に段差がないので、 車いす利用者なども使用できる●大便器は便器に蓋めることで、 一定期間は使うことができる ●下水道につながっているので、 くみ取りの必要がない●複数のトイレが同時に組み立てることができます	 <ul style="list-style-type: none">●太陽光発電と 蓄電池により、 停電時においても 使用できる タイプがある●トイレと処理装置が 一体になっていて、 汚水を処理して 循環再利用する ことができる

災害用トイレ普及・推進チーム

参画企業一覧（出展予定）

- (株)井戸屋
(株)カワハラ技研
(株)カンキョウ
(株)キガ
(株)クボタケミックス
(株)ケンユー
スタートライト工業(株)
積水化学工業(株)
(株)セットアップ横浜
(株)総合サービス
長島鋳物(株)
ニシム電子工業(株)
(株)ニード
日本セイフティー(株)
(株)ビー・エス・ケイ
日之出水道機器(株)
北勢工業(株)
無臭元工業(株)

※50音順



災害用トイレ普及・推進チーム
disaster toilet assistance team

会場アクセス

倉敷市芸文館

〒710-0046 倉敷市中央 1-18-1 (<https://arsk.jp/geibun/access/>)

● 公共交通機関でお越しの方

【JR 倉敷駅】・徒歩 20 分

- ・倉敷吉岡線・倉敷循環線（両備バス）、塩生線・古城池線（下電バス）で
「中央二丁目倉敷芸文館」停留所で下車（約 10 分）

【JR 茶屋町駅】・茶屋町・倉敷成人病センター線（下電バス）で

- 「中央二丁目倉敷芸文館」停留所で下車（約 35 分）

● 車でお越しの方

【広島・福山/兵庫方面から】・山陽自動車道 倉敷 IC から約 20 分

【県北・四国方面から】・瀬戸中央道 早島 IC から約 10 分

※駐車場につきましては、「市営美観地区南駐車場 177 台（有料）」をご利用ください

(<https://kmc.jp.net/service/parking/geibunkan>)



事務局 特定非営利活動法人 日本トイレ研究所（担当：島村）

〒105-0004 東京都港区新橋 5 丁目 5-1 IMC ビル新橋 9F

TEL 03-6809-1308 / FAX 03-6809-1412 / www.toilet.or.jp/toilet-guide